

「ICL手術って怖い?」「すぐに見えるようになる?」 手術を受けた眼科医が答えます!

白内障手術・ICL手術専門 **眼科こがクリニック** 眼科こがクリニック 検索

ICL手術前後のスケジュール

●手術前(2回の通院が必要)

- 1回目:** 適応検査、所要時間1~1.5時間
手術の適応基準が判断します(現在、無料です)
- 2回目:** 術前検査+術前説明、所要時間1~1.5時間
ICL度数を決める検査と手術の詳しい説明をします

●手術日(月火水木の午後、金の午前)

- 手術準備から帰宅まで所要時間は1.5~2時間
- 手術自体は片眼5分程度

●術後の診察(翌日、1週、1カ月、3カ月の計4回、所要時間は各0.5~1時間)



【手術当日】
入浴、洗顔、洗髪、運転、飲酒はさけてください



【手術翌日の診察後から】
仕事、運転、入浴、洗顔、洗髪OK

ICL手術費用(自由診療)

両眼...66万円 (税込、乱視なしのレンズ) 両眼...72万円 (税込、乱視ありのレンズ)

※手術費用、手術前後の検査・診察・薬剤費用、および術後3年までの検診費用も含んでいます。サイズ交換や度数交換などの追加手術も術後3年までは無料(片眼につき1回まで)。※クレジットカード払い、メディカルローン(60回までの分割払い)も可能です

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:00	外来	外来	外来	外来	外来/手術	外来
13:30~16:30	外来/手術	外来/手術	外来/手術	外来/手術	休	休

【完全予約制】休診/日曜・祝日

これまで2400眼以上のICL手術を実施し、学会での講演や日本での安全なICL手術の普及に尽力しているのが「眼科こがクリニック」です。今回はご自身もICL手術を受けた古賀副院長に、読者から寄せられる質問に答えてもらいました。

手術の怖さや不安にも、医師・スタッフが親身に寄り添います

レーシックよりの安定した視力が得られ、度数の適応も広いICL手術。「興味はあるけど、手術なので怖いイメージがあり、不安」と言う声が多く寄せられます。

「私も眼科医ですが、手術を受けるときは緊張しました。麻酔の目薬を使うので、痛くないこと

はわかっていたので、が、局所麻酔なので音も聞こえず、会話もできます。意識があるため余計に心配になる方がいるのも分かります」と副院長。

同院ではリクエストに応じて音楽をかけ、スタッフからも声かけしながらリラックスできるよう工夫されています。どうしても不安な人には、不安を軽減する薬の処方も可能です。

「執刀医である院長は2400例以上の手術を行っており、九州では唯一のエキスパートインストラクターです。検査や手術の介助は院内外で研修会や学会に参加し、研鑽を積んだスタッフがいますので、安心して手術に臨んでいただきたいです。」

副院長自身、手術後すぐに壁の時計がはつきり見えたことは本当に驚いたとのこと。手術当日は少し涙が出たり、ゴロゴロすることがありますが、多くの場合数日で治まるそうです。

「私が手術を受けて5年が経ちます。コンタクトやメガネケースなど、いろいろなものが必要になりました。目の不調もなく本当にスッキリです」と副院長。現在、同院では適応検査を無料で行っています。まずは予約してみませんか?



白内障手術・ICL手術専門
眼科こがクリニック

【予約・問合せ】
☎096 (377) 1701
住所/ 熊本市中央区八王寺町40-5



眼科こがクリニック 古賀 朋代 副院長

日本眼科学会専門医 熊本大学医学部卒業、医学博士
「ICL手術は、アレルギーやドライアイでコンタクトレンズを装着しづらく感じる方、仕事やスポーツなどで眼鏡を掛けづらい方にも喜ばれています」

ICL手術の方法

眼内にレンズを移植する

眼内にレンズを移植し近視を治す方法。レンズを取り出せば手術前の状態に戻せる

手術は、片眼5分程度、両眼なら20分ほど
日帰り手術です

- 目薬の麻酔の後に、角膜の縁に約3mmの小さな切開をする
- 切開した部分からレンズを眼の中に移植する(左図)
- レンズを水晶体と虹彩の間に固定する

「当院では、国内外で30年以上300万眼以上実績がある、厚労省に認可された正規のICLレンズのみを使用しています」

手術の適応について

21歳から45歳までの近視の人が適応
*適応検査を無料で行っていきます

LINEで「ICL相談室」

ICL手術について聞いてみたいことは、なんでも無料で質問・相談できます

